

製品名: アセチル-p53 (Lys382) (2G4) マウスモノクローナル抗体

カタログ番号: AMM00774

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	IHC
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	アセチル化
アイソタイプ	IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% アジ化ナトリウムを含む PBS 液 (pH 7.3)。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	IHC 1:50-1:100
分子量	-

抗原情報

遺伝子名	TP53
別名	Cellular tumor antigen p53; Cys 51 stop; Tp53; Tumor protein p53
遺伝子 ID	7157
SwissProt ID	P04637
免疫原	標的タンパク質の残基に対応する合成アセチル化ペプチド

背景

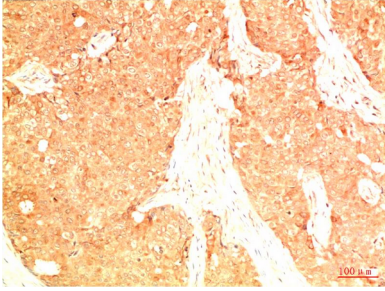
核タンパク質である腫瘍タンパク質 p53 は、細胞周期の制御、特に G0 期から G1 期への移行において重要な役割を果たします。正常細胞では非常に低濃度で存在しますが、様々な形質転換細胞株では高発現しており、形質転換および悪性化に寄与すると考えられて

います。p53 はDNA 結合タンパク質であり、DNA 結合、オリゴマー形成、および転写活性化ドメインを有します。

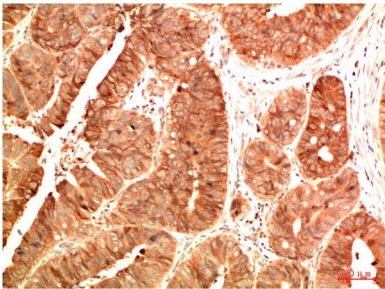
研究分野

細胞生物学

画像データ



アセチル p53 (Lys382) (2G4) 抗体を使用したパラフィン包埋ヒト乳癌組織の免疫組織化学分析。抗原賦活化には高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。



アセチル p53 (Lys382) (2G4) 抗体を使用したパラフィン包埋ヒト扁桃腺の免疫組織化学分析。抗原賦活化には高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。